

わけ 教育する理由

私たちはいつでも待っています。
We are waiting always.

人の成長と会社の成長

当たり前のことですが、何か良いところのある会社は成長して行きます。

弊社も、毎年毎年成長しています。

昨年より今年、今年より来年と、会社はそれ自身が生き物であるかのように、もっと良くなろうと成長して行きます。

会社の成長に連れて人も成長していきます。

一方では先に人が成長し、人が会社を成長させています。

どちらが先という事ではなくて、人と会社は互いに互いを成長させているのでしょう。

しかし、その過程で、会社の成長に付いて来られない人が出てくるのも事実です。

3年前のスターも、成長しなければスターではいられません。

終身雇用と存在意義

ゴーイングは、終身雇用の会社です。

また、努力する社員には、職位と権限を与え、遣り甲斐のある仕事で遇する会社です。

そして、年齢と経験にふさわしい待遇を得て貰いたいと考えている会社です。

社員のご家族が会社を訪ねてきた時、「お父さん恰好いいねー」とか「お母さんって偉いんだねー」とか、

言ってもらえるようにしたいと考えているのです。

しかし、会社がそう考えていたとしても、人はそのポストにふさわしい活躍をしているという実感が無い限り、

楽しい日々を送ることができないものなのです。

しかもこの実感は、自らの実感であることが必要というやっかいなものです。

人が会社で輝くには、自らの存在意義と価値を自ら感じる必要があるのです。



成長を助ける教育

自修自得

ゴーイングの基本です。しかし、最初は教えるのが親切というものです。

だから、ゴーイングでは上司や先輩から「勉強しているか」とよく問われます。

そして勉強するように導かれます。

それは、その人に、会社と共に成長してもらい、その人が自らの存在意義を感じつつ、いつまでも楽しく会社にいてもらいたいと思っているからです。

しかし、長大な教育プログラムがあるということではありません。

ゴーイングの教育は一人ひとり全て違うプログラムです。

人は一人ひとり全て異なります。

その人の個性を尊重し、その人の才能と可能性を伸ばそうと真剣に考えたなら、同じ教育なんてことはあり得ないからです。

ゴーイングでは、その人の考え方や個性を尊重しながら、その人にとって一番重要なことから教育を行います。

未永く会社に居てもらうための初めの一歩です。

それは対話から始まります。

話をしながら、その人の一生の可能性を見い出して行くのです。

その人その人の個別のプログラムになる所以です。

人の成長のための理念

教育の効果を上げるには、社内環境が大切です。

ゴーイングでは、新人先輩などの区別無く誰にも広いデスクを用意しています。

柔らかな木質の家具を配したり、微音楽を流したりしているのも、一人ひとりが仕事や勉強に専念しやすい環境を作るためです。

ゴーイングの理念には、自由に伸び伸びと意見が言えることや好きなことにチャレンジできること、安心して仕事ができることが掲げてあります。

風通しの良い職場環境や自己実現の機会を設けることを理念に掲げるのも、それもこれも、それらが人の成長を促し、

自己の存在意義を感じて、生き生きと楽しく定年までいてもらえることに繋がると考えているからです。

ゴーイングが教育に力を入れるのには、こんな理由があるのです。